

志小安全・防災だより



H30.9.10 No.21
安全・防災担当：早坂 潤

天気が雷雨，突風，大雨に急変するこの頃です！

朝に天気がよくても天候が急変することが多い毎日です。天気予報を見て行動すれば未然に対応できることがほとんどだと思います。ネット上にも雨雲レーダー等で天気の予測がしっかりと示される時代なので，天気に左右される企画等があれば，常に天気情報をキャッチしておくことも大事です。この天気情報も読み取りの判断があまいとちょっとした時間の差で雨に遭ってしまうこともあります。先日，3年生の校外学習で，志津川漁港と気仙沼向洋高校の実習船である「シーラス」の見学を行いました。そのときのことです。この日は，何日か前から雨と雷マークが出ていましたので，「シーラス」の見学は難しいという話も出されていました。当日の朝は雨が上がり曇りの状態でした。天気予報も午前中は曇りと言っていたので，これは行けるということで，



3年生と気仙沼向洋高校の生徒たち

予定どおり10時10分出発しました。そのおよそ1時間後，大知先生は，スマホで雨雲情報を見たのでしょう。11時半過ぎると雨に遭う確率が高くなると判断し，予定よりも5分早く子どもたちを行動させました。見学が終わり，お世話になった向洋高校の先生方や生徒の皆さんに挨拶をしようと思っていたところに雨が降ってきました。本当に間一髪でした。

その後，お昼過ぎからは雷雨で，何と魚市場の方に落雷したという情報が入りました。まず，3年生の校外学習が目標を達成して無事に終わったことを喜び，天気予報に注意してとっさに判断することがいかに大事なのかを考えさせられました。

横浜の5年生の女兒がバスから降り，横断しようとしたときに・・・

横浜市の交差点で小学5年生の女兒がワゴン車にはねられ死亡する事故が8月31日のニュースで取り上げられました。事故は，バスの後ろから横断をした女兒の発見が遅れ，ブレーキが間に合わずに起きたようです。志小でも以前バスの後ろから飛び出しをする姿を見付け，全校の子どもたちに注意を呼び掛けましたが，この日も帰りの下校指導の際にこの話を取り上げ，車の陰からの横断は大変危険であることを話しました。ご家庭においても十分に気を付けるようにお声掛けをお願いいたします。

※ 雨により，山などで地盤がゆるんでいる箇所が多いとの情報が入っています。河川の増水による事故，土砂災害等に巻き込まれないよう十分に注意するように子どもたちに話しています。